

会員企業のお取引先様 各位

中東情勢の影響に係る押出発泡ポリスチレン工業会からのお知らせ
(第2報)

令和 8 年 5 月 29 日

押出発泡ポリスチレン工業会

平素より「押出法ポリスチレンフォーム断熱材・保温材」をご採用いただき、また弊工業会関連製品の普及・発展に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今の中東情勢の影響により、市場の一部では通常時を上回る発注量の増加や納期に関するご相談が生じているとの報告を受けております。しかしながら、各会員企業の自主的な生産・出荷活動の結果として、3 月、4 月は前年同月比で概ね同水準の供給が維持されている状況です。

また、政府発表によれば、石油備蓄の放出や代替調達進展により、原油・石油製品については、日本全体としては必要となる量は確保されている状況であり、ナフサ由来の化学製品の供給は、年を越えて継続できる見込みとのことです。さらに、5 月 27 日付「ペルシャ湾情勢に関する石油化学工業協会コメント(続報)」においても、石油化学製品が 5 月以降も平年並みの供給が見込まれる旨が示されています。これらの情報を踏まえ、ポリスチレン樹脂につきましても、原料メーカー様からの安定供給の見通しが立つことにより、会員企業におきましては生産を継続し、前年同月比で同等レベルの安定供給が可能となる見込みとの報告を受けています。

つきましては、需要家の皆様におかれましては、現下の状況をご理解いただき、実需を踏まえた適正な数量・時期でのご発注を賜りますようお願い申し上げます。仮需的な発注が増加した場合、市場全体の物流や生産計画に影響を及ぼす可能性があるため、ご協力をお願いするものです。

当工業会といたしましては、引き続き政府および関係機関からの情報収集に努め、会員企業に対して適宜情報提供を行って参ります。

